

Doc. No.: MTNL070920-1

2007年9月20日

**最新のGLV™露光ヘッドを搭載したサーマルCTPの高生産モデル3機種を発売
～刷版出力の高速化で、短納期や大量の印刷物生産をサポート～**

大日本スクリーン製造株式会社(本社：京都市上京区)のメディアテクノロジーカンパニー(社長：藤澤 恭平)は、GLV™露光ヘッドを搭載したサーマルCTP(=Computer to plate)装置の高生産モデルとして、「PlateRite(プレートライト)8800ZX」を2007年11月1日から、「PlateRite Ultima(プレートライト アルティマ)36000ZX/24000ZX」を2007年10月1日から販売します。

近年印刷業界では、生産工程のデジタル化に伴い、納期の短縮に対するニーズがますます高まっています。このような業界の動向を背景に当社は、サーマルプレートレコーダー「PlateRite 8800」「PlateRite 36000/24000」シリーズの最上位モデルとして、最新のGLV™露光ヘッドを搭載した「PlateRite 8800ZX」「PlateRite Ultima 36000ZX/24000ZX」を開発しました。

最新のGLV™技術の応用によって開発された1,024ch露光ヘッドの搭載により、「PlateRite 8800ZX」はクラス世界最高速の1時間当たり50版(1,030mm×800mm / 2,400dpi時)、「PlateRite Ultima 36000ZX/24000ZX」は1時間当たり68版(1,030mm×800mm / 2,400dpi時)という高い生産性を実現しました。

当社は今後も、CTP装置のラインアップの充実を図るとともに、「Trueflow SE(トゥルーフロー エスイー)」と連携した運用により、印刷業界のあらゆる需要に対応します。

*「PlateRite 8800ZX」は、2007年9月21日から27日まで東京・有明「東京ビッグサイト」で開催される展示会「IGAS 2007」でご紹介します。

<国内希望販売価格(消費税別)>

PlateRite 8800ZX : 7,500万円
PlateRite Ultima 36000ZX : 1億2,750万円
PlateRite Ultima 24000ZX : 1億1,870万円

<国内販売開始日>

PlateRite 8800ZX : 2007年11月1日
PlateRite Ultima 36000ZX/24000ZX : 2007年10月1日

<国内年間販売予定台数>

PlateRite 8800ZX : 30台
PlateRite Ultima 36000ZX : 受注生産
PlateRite Ultima 24000ZX : 受注生産

●本件についてのお問い合わせ先

大日本スクリーン製造株式会社 メディアテクノロジーカンパニー 企画統轄部 商品企画部 :
Tel 0774-46-7964 Fax 0774-43-1367 〒 613-0034 京都府久世郡久御山町佐山新開地 304-1



PlateRite 8800ZX



PlateRite Ultima 36000ZX

☆ これらの画像の印刷用データ(解像度300dpi)は、下記URLよりダウンロードできます。
(www.screen.co.jp/press/nr-photo/)